



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



2020年  
10月25日朝刊

記事を読んで、下の  
問いに答えましょう。

①見出し「コロナ禍  
今年は□」の□に、  
カタカナの言葉を書  
きましょう。



武生東小児童に画面越しに学舎の自慢を紹介する児童  
11月23日午後、浜松市東区の積志小

59年前に日本海側の福井県から届いた手紙付きの風船をきっかけに、浜松市東区の積志小は福井県越前市の武生東小との交流を継続してきた。今年は新型コロナウイルスの影響で訪問交流は中止になった。両校の5年生児童は伝統を絶やしてはいけ  
ないと考え、22、23の両日、初めてオンライン上で気持ちを伝え合った。「コロナが終わったら必ず会おう」と。

はままつ せきししょう ふくい じどう  
浜松・積志小と福井の児童

## 「必ず会おう」心通じる



風船は1961年11月23日、武生東小の3年生が空に放ち、約190km離れた積志小の学区内に落ちたのを当時の4年生児童が見つけた。手紙には「お友達になりたい」などと書かれていた。浜松から福井へ手紙の返事を送り、交流がスタート。以来、文通や相互の学校訪問などで親睦を深めてきた。



### 風船つないだ交流59年

②浜松の積志小と福井県越前市の武生東小が交流を始めたきっかけは何ですか。

## コロナ禍 今年は何

と文通を始めることになって  
いる。今年も訪問交流の際に、  
文通相手と初めての対面を果  
たす予定だった。  
訪問は中止になったが、児  
童にとって待ちに待ったオン  
ライン交流会の日が訪れた。  
積志小は寸劇やクイズを交  
え、ウナギなどの浜松の名産  
品と学校自慢をビデオ会議シ  
ステムの画面を通して紹介し  
た。武生東小児童はコロナを  
題材にした替え歌を披露しな  
がらメッセージを伝えた。  
両校児童とも最初の緊張し  
た面持ちが徐々に打ち解け  
た。交流記念の歌を合唱した  
後は「楽しかった」「また会  
おう」などと別れを惜しみな  
がら、それぞれが画面に向か  
って笑顔で手を振り、締めく  
くった。  
積志小の発行委員の村瀬純  
平さん(10)は「福井に行けな  
かったのは残念だけど、みん  
なの顔を見られてうれしけれ  
ば良かった」と声を弾ませた。  
(浜松総局・足立健太郎、吉  
田直人)

③この2校の交流は、今後どのように変わっていくと思いますか。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 中村都(静岡市立井宮小学校 教諭)

(小学校(中学年・高学年)/総合)



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



2020年  
10月25日朝刊

記事を読んで、下の  
問いに答えましょう。

①見出し「コロナ禍  
今年は□」の□に、  
カタカナの言葉を書  
きましょう。

## 解答例

59年前に日本海側の福井県から届いた手紙付きの風船をきっかけに、浜松市東区の積志小は福井県越前市の武生東小との交流を継続してきた。今年は新型コロナウイルスの影響で訪問交流は中止になった。両校の5年生児童は伝統を絶やしてはいけないと考え、22、23の両日、初めてオンライン上で気持ちを伝え合った。「コロナが終わったら必ず会おう」と。

はままつ せきししょう ふくい じどう  
浜松・積志小と福井の児童



武生東小児童に画面越しに学舎の自慢を紹介する児童  
23日午後、浜松市東区の積志小

## 「必ず会おう」心通じる



風船は1961年11月23日、武生東小の3年生が大空に放ち、約190キロ離れた積志小の学区内に落ちたのを当時の4年生児童が見つけた。手紙には「お友達になりたい」などと書かれていた。浜松から福井へ手紙の返事を送り、交流がスタート。以来、文通や相互の学校訪問などで親睦を深めてきた。



## 風船つないだ交流59年

## コロナ禍 今年は

と文通を始めることになっていく。今年も訪問交流の際に、文通相手と初めての対面を果たす予定だった。

訪問は中止になったが、児童にとって待ちに待ったオンライン交流会の日が訪れた。積志小は寸劇やクイズを交え、ウナギなどの浜松の名産品と学校自慢をビデオ会議システムの画面を通して紹介した。武生東小児童はコロナを題材にした替え歌を披露しながらメッセージを伝えた。

両校児童とも最初の緊張した面持ちが徐々に打ち解けた。交流記念の歌を合唱した後は一楽しかった。「また会おう」などと別れを惜しみながら、それぞれが画面に向かって笑顔で手を振り、締めくくった。

積志小の実行委員の村瀬純平さん(10)は「福井に行けなかったのは残念だけど、みんなの顔を見られてうれしかった。会いたい気持ちがますます高まった」と声を弾ませた。(浜松総局・足立健太郎、吉田直人)

②浜松の積志小と福井県越前市の武生東小が交流を始めたきっかけは何ですか。

浜松の子どもたちが、福井の子どもたちが大空に放した手紙付きの風船を拾ったから。など

③この2校の交流は、今後どのように変わっていくと思いますか。

- ・コロナが終われば、今までのような訪問交流になる。
- ・オンラインでなければ伝えられないことを今後も続けていく。
- ・どのような形であっても、今後も交流は続いていく。 など

## 年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 中村都(静岡市立井宮小学校 教諭)

(小学校(中学年・高学年)／総合)